正院スタイル

３問スタイルとダブルジャンプスタイル（算数）

３問（ホップステップジャンプ）スタイル	授業の流れ	ダブルジャンプスタイル
ホップ 課題把握	共有	ジャンプ１課題把握
ステップ 自力解決	表出	ジャンプ１自力解決
ステップ 説明し合う	つなぐ	ジャンプ１説明し合う
ジャンプ 活用問題 発展問題 学習のまとめ	活かす	ジャンプ２自力解決 説明する 学習のまとめ
適用問題 学びの姿５点　振り返り	振り返る	適用問題 学びの姿５点　振り返り

＜授業の流れ＞

・共有・表出【直接指導】

　共有では、ホップ問題（既習やステップ類似問題）を通して、式や図、言葉を使った「お手本しずこさん」で示す。また、今日のズバリで、「方法の見通し」をもたせる。その後、本時の課題を把握する。課題は赤枠で囲み、全員で音読する。

　表出では、ホップ問題を活かし、ステップ問題について、自分の考えを「正院ノート」にまとめる。つなぐ場面で全員が説明し合う場面に参加できるように個別支援を行う。

・つなぐ【間接指導】

　つなぐでは、始めに自分の考えを発表ボードにまとめる。次に、学習ガイドは、ガイドボードの〇〇タイムを手掛かりに授業を進める。発表の際、発表ボードと指示棒等を使って説明する。声の大きさを意識するための「話し方１２３」や友達の考えと比べる「聞き方グーチョキパー」を利用する。

　最後に、正院ノートに友達の考えを書く。

・活かす【直接指導】

　活かすでは、ジャンプ問題（活用問題、発展問題）を直接指導で行う。理解度を確かめる問題を解き、本時の学びを確かなものにする。また、授業のポイントを「どーなつボード」やズバリで確認し、まとめるための支援を行う。授業のまとめは、青で囲む。

・振り返る【間接指導】

　適用問題や学びの姿５点、振り返りを行う。「学びの姿５点」は、学習アンケートと同一の項目にすることで、児童の実態把握に努めている。学びの実感を確かめるために、本時の振り返りを記述する時間を設けた。